

第8・光の鉛筆 (2005年8月－2008年7月連載) 664ページ 本体5,500円＋税

- | | | |
|-------------------------------------|---|-----------------------------------|
| 1. 等倍共心光学系 | 14. Brewster と特許権 | 25. X線と紫外線の間 2
全反射の発見と分光学への応用 |
| 2. 共心型と色収差補正型反射屈折カメラ | 15. 定在波の観測 1
音波の定在波：N. Savart と A. Seebeck | 26. Rayleigh と群速度 |
| 3. 小林義生とK型カメラ 1 | 16. 定在波の観測 2 電磁波の定在波：H. Hertz | 27. 吸収域中の光の伝搬 |
| 4. 小林義生とK型カメラ 2 | 17. 定在波の観測 3 光の定在波 1 | 28. 光波動論の展開 1 ヤングの干渉 |
| 5. R. W. Wood の詩集 | 18. 定在波の観測 4 光の定在波 2 | 29. 光波動論の展開 2 Young から Fresnel へ |
| 6. R. W. Wood と 4代Lord Rayleigh の角笛 | 19. リップマン写真 | 30. 光波動論の展開 3 Fresnel の回折懸賞論文 |
| 7. 4代レーリー卿 (Robert) と小文字の rayleigh | 20. デニシュークのホログラム | 31. 光波動論の展開 4 ナポレオン時代のあだ花 |
| 8. 3代Lord Rayleigh ともうひとつの角笛 | 21. パビネの定理 1 Babinet によるパビネの定理と例題 | 32. 光波動論の展開 5 Fresnel と偏光 |
| 9. 19世紀半ばのルーベ | 22. パビネの定理 2 音波 | 33. 光波動論の展開 6 旋光性 |
| 10. 読書用ルーベ 1 倍率と解像力 | 23. パビネの定理 3 電磁波 | 34. 光波動論の展開 7 Fresnel の横波理論 |
| 11. 読書用ルーベ 2 明視距離 | 24. X線と紫外線の間 1
屈折率<1の波長域とブラッグ反射則の補正 | 35. 光波動論の展開 8 反射・屈折の sin 則と tan 則 |
| 12. 読書用ルーベ 3 両眼視ルーベ | | 36. 講義「応用光学」始末記 |
| 13. Brewster と万華鏡 | | |

第9・光の鉛筆 (2008年8月－2011年9月連載) 728ページ 本体5,500円＋税

- | | | |
|--|---|------------------------------------|
| 1. L. Brillouin と Brillouin 散乱 1 固体の比熱 | 14. Zernike の収差直交展開 4
収差測定と鮮鋭度照度比の計算 | 25. ブラネタリウム 7 国産ブラネタリウムの誕生 2 |
| 2. L. Brillouin と Brillouin 散乱 2 Brillouin 散乱の理論 | 15. Rayleigh から Maréchal へ 1 一収差許容値の変遷一 | 26. 測距儀 1 Barr & Stroud の台頭 |
| 3. L. Brillouin と Brillouin 散乱 3 Brillouin 小伝 | 16. Rayleigh から Maréchal へ 2 一収差許容値の変遷一 | 27. 測距儀 2 Zeiss 社のステレオ測距儀 |
| 4. Langevin と潜水艦探知 | 17. Maréchal と Hopkins 一機械式と光学式アナログ計算機一 | 28. 指揮装置 1 ダマレスクとピッカース時計 |
| 5. 超音波による光の回折 1 Debye-Sears の実験その他 | 18. プラニメーター | 29. 指揮装置 2 方位盤・伝達装置・射撃盤 |
| 6. 超音波による光の回折 2 Lucas-Biquard の実験 | 19. ブラネタリウム 1 アンティキテラの機械 | 30. 指揮装置 3 対空砲戦指揮装置 |
| 7. 超音波による光の回折 3 ラマン- ナス理論の誕生 | 20. ブラネタリウム 2 ケプラー・ホイヘンスの時代 | 31. 指揮装置 4 第2次大戦中の日本の対空指揮装置 |
| 8. ラマン効果の発見 | 21. ブラネタリウム 3
ブラネタリウム/オーラリーの完成者 Pearson | 32. 指揮装置 5 US 海軍訪日技術調査団報告 |
| 9. ラマン効果の検証 | 22. ブラネタリウム 4 Zeiss 社のブラネタリウム | 33. レーダー 1 第2次大戦勃発まで 1 |
| 10. シュトレールの Definitionshelligkeit (鮮鋭度照度比) | 23. ブラネタリウム 5
第二次大戦後の Zeiss 社とモリソンのブラネタリウム | 34. レーダー 2 第2次大戦勃発まで 2 |
| 11. Zernike の収差直交展開 1
位相差法の発見と収差測定の理論 | 24. ブラネタリウム 6 国産ブラネタリウムの誕生 1 | 35. レーダー 3 日本のレーダー開発 1 |
| 12. Zernike の収差直交展開 2 C. R. Burch のこと | | 36. レーダー 4 日本のレーダー開発 2 |
| 13. Zernike の収差直交展開 3 収差論への応用 | | 37. レーダー 5 イギリスと USA の協力とマイクロ波レーダー |
| | | 38. レーダー 6 ドイツと日本 |

第10・光の鉛筆 (2012年1月－2014年12月連載) 702ページ 本体5,500円＋税

- | | | |
|--|---|--|
| 1. ストローベル (シュトラウベル) の定理再考 1
Clausius と Straubel による証明 | 11. 非点光線束の追跡 4
Young の非点収差発見と眼光学への応用 | 26. フラウンホーファー回折の数学的表現 2 |
| 2. ストローベル (シュトラウベル) の定理再考 2
Toraldo di Francia の証明と
Abbe ・ Helmholtz の正弦条件 | 12. 非点光線束の追跡 5 Wollaston の広角めがねレンズ | 27. ヘリオメーターの回折像とその対称性 1 |
| 3. ストローベル (シュトラウベル) の定理再考 3
分光器の明るさ尺度としてのエタンデュー | 13. 非点光線束の追跡 6 Airy の計算式 | 28. ヘリオメーターの回折像とその対称性 2 |
| 4. Toraldo di Francia の超解像 1
Schelkunoff のアンテナ理論 | 14. 非点光線束の追跡 7 Ostwald と Tscherning | 29. 水島三一郎とラマン分光器 1 |
| 5. Toraldo di Francia の超解像 2
Woodward と Lawson の方法 | 15. 非点光線束の追跡 8 フンクタルめがねレンズの登場 | 30. 水島三一郎とラマン分光器 2 |
| 6. Toraldo di Francia の超解像 3
Toraldo の方法とその後の展開 | 16. 非点光線束の追跡 9 乱視用レンズの誕生 | 31. 非球面に関する興味ある文献 1
Kepler と Descartes |
| 7. 回折とエバネセント波 | 17. 非点光線束の追跡 10 Gleichen の乱視用レンズ近似理論 | 32. 非球面に関する興味ある文献 2
Huygens の非球面無 (球面) 収差単レンズ |
| 8. 非点光線束の追跡 1 現代の公式 | 18. 非点光線束の追跡 11 ベツパールの定理 1 | 33. 非球面に関する興味ある文献 3
Herschel (子) ・ Linnemann ・ Straubel |
| 9. 非点光線束の追跡 2 Barrow と Newton | 19. 非点光線束の追跡 12 ベツパールの定理 2 | 34. 非球面に関する興味ある文献 4
Descartes から Schwarzschild へ |
| 10. 非点光線束の追跡 3 Young の代数的表現 | 20. 不遊点 (aplanatic point) | 35. 非球面に関する興味ある文献 5
Schwarzschild の 2 枚鏡理論とその後の展開 |
| | 21. Lister のアプラナティック焦点と顕微鏡対物レンズの設計 | 36. Laurent Cassegrain と
カセグレン式反射望遠鏡 |
| | 22. Lister と顕微鏡対物レンズの理論分解能 | |
| | 23. フラウンホーファー回折の初出論文 1 無収差レンズの回折像 | |
| | 24. フラウンホーファー回折の初出論文 2
回折格子の分光作用の発見と製作 | |
| | 25. フラウンホーファー回折の数学的表現 1 | |

第11・光の鉛筆 (2015年12月－2018年1月連載) 580ページ 本体5,500円＋税

- | | | |
|---|--|--|
| 1. Newton の色彩論 | 9. Maxwell の色彩論 2 白色スペクトルとカラーボックス | 18. ICO (1964) 国際会議東京・京都インタビュー再録
ーICO-24 (2017) 東京開催に寄せてー |
| 2. Newton の色度図 音楽の調和と色の調和 | 10. Maxwell の色彩論 3 2色性色覚異常の色彩論 | 19. 3原色理論と4原色理論を結ぶもの
Schrödinger の数学的洞察 |
| 3. Newton と Young の間
18世紀色彩論の担い手たち | 11. Helmholtz から König へ 1
混色装置の概要と1色性色覚異常の測定 | 20. 埋もれていた反対色理論定量化の試み
キャンセルーション法の発見 |
| 4. 色覚異常と生理学的3原色仮説
Boyle から Palmer まで | 12. Helmholtz から König へ 2 色感覚曲線の測定 | 21. 正三角形色度図から直角三角形色度図へ |
| 5. Young の色彩理論 1 自説の展開 | 13. Helmholtz から König へ 3 基本色感覚曲線の推定 | 22. RGB 表色系と XYZ 表色系 |
| 6. Young の色彩理論 2 新規性と獨創性 | 14. Schrödinger の色彩論 1 | 23. 均等な表色系への道 |
| 7. Helmholtz と Grassmann | 15. Schrödinger の色彩論 2 アフィン変換と混同色 | 24. 機械式シャッターと撮像素子シャッター |
| 8. Maxwell の色彩論 1 色紙と回転色円盤 | 16. 3原色説と反対色説 | |
| | 17. Hering の反対色理論 | |

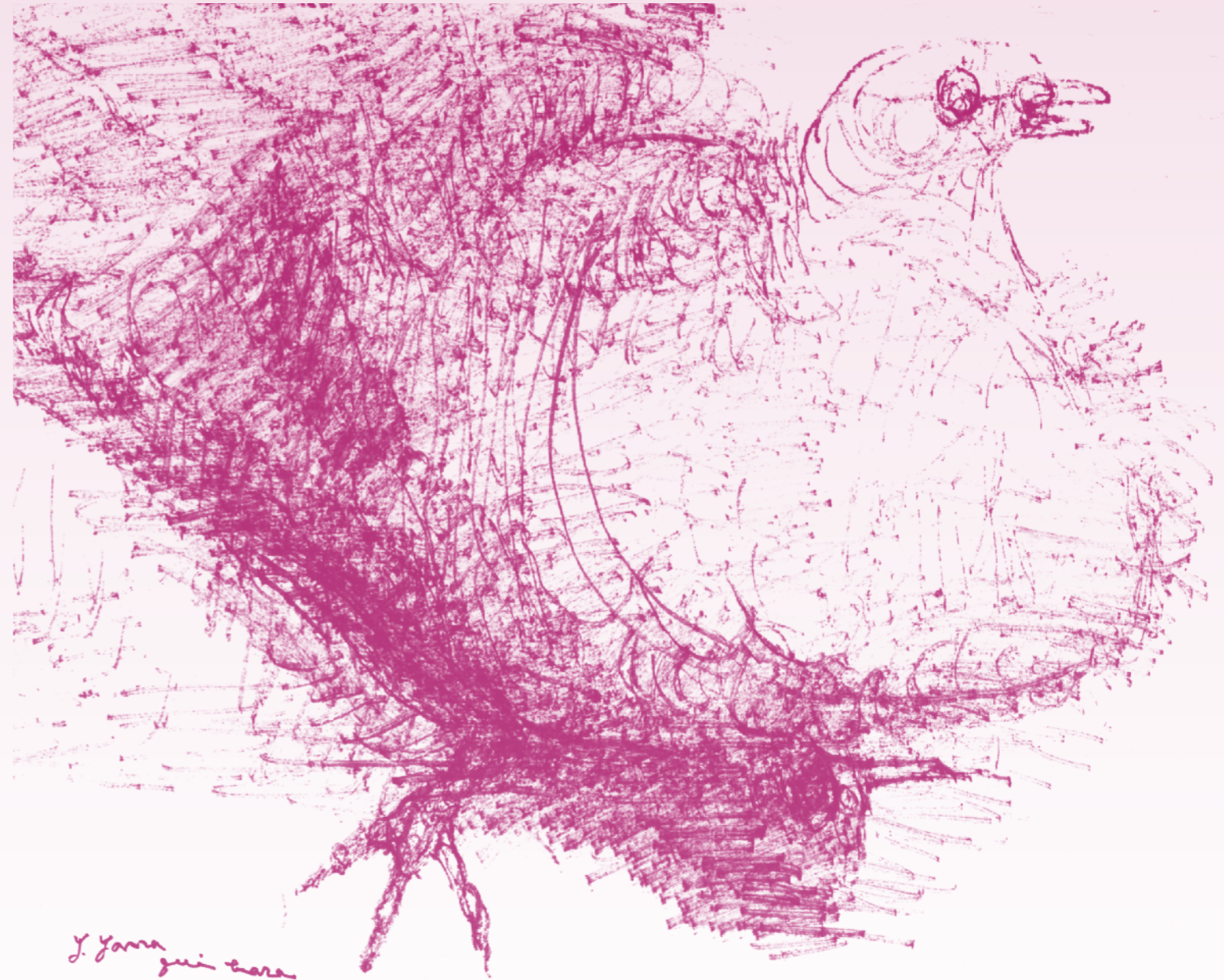
光技術書のベストセラー

光技術者のための応用光学

鶴田匡夫 著

応用物理学会
業績賞 (2004年) 受賞図書

光の鉛筆 (全11巻)



購読のお申し込みは FAX か E-mail, 弊社ホームページよりお願いいたします。

アドコム・メディア株式会社 管理部

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 TEL.03-3367-0571 FAX.03-3368-1519
E-mail : oesales@adcom-media.co.jp URL : http://opluse.shop-pro.jp/

